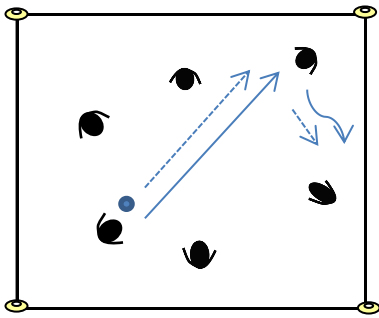


大阪府トレセン 指導実践① 指導計画面

チャレンジ&カバー(ボールを奪うための守備の構築)

日時	2015.06.29(月)	担当コーチ	勝矢 延寿
カテゴリー	U-13	場所	Jグリーン堺

W-up パス&コントロール



- ① パスコンの質を高める
- ② パスした選手がアプローチする
- ③ ボールに近い選手がアプローチする

オーガナイズ

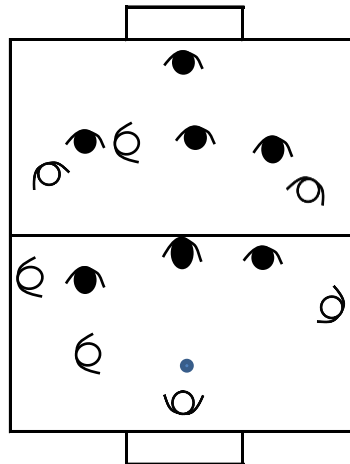
大きさ 15×15m

6人でグリッド内でボールを動かすところからスタートする

key factor

- 1 ボールを奪いに行く(アプローチスピードを上げる)
- 2 寄せながら予測する
- 3 ステップワークを変化させる
- 4 アラートな状態を保つ
- 5 ボールに近い選手が奪いに行く

Tr2 3vs3+3vs3+GK



オーガナイズ

大きさ 55×45m

セパレートで行う

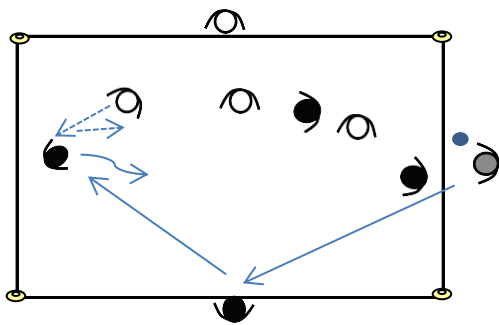
GKから配球する

- ① ゾーン間の移動なし
- ② DFのプレスバック有り

key factor

- 1 ポジショニング(ボール状況に応じて深みを調節する)
- 2 チャレンジ&カバー(ギャップを閉める)
- 3 予測→ステップワークの変化
- 4 前を向かせない守備→プレスバック
- 5 GKを含むコミュニケーション

TR 1 3vs3+1S



オーガナイズ

大きさ 20×20~25m

コーチ配球でスタートする

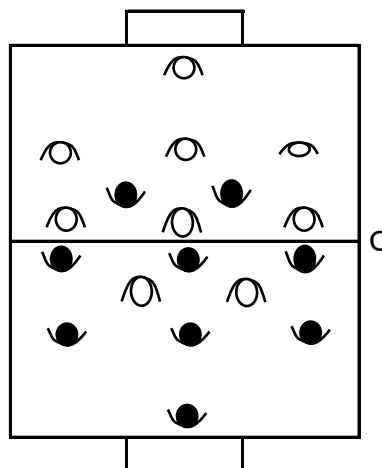
ライン突破を目指す

- ① サーバーへのリターンパスなし
- ② サーバーへのリターンパスあり

keyfactor

- 1 ポジショニング(背後、互いの距離感)
- 2 予測してアプローチ(ボールの持ち方、身体の向き)
- 3 ステップワークの変化(1stタッチへの対応)
- 4 チャレンジ&カバー
- 5 コミュニケーション(Sを含む)

Game 8vs8 + GK



オーガナイズ

70×50m コート

オフサイト有り

ボールアウトは攻撃側の

GKからリスタート

key factor

- 1 ポジショニング(ボール状況に応じて深みを調節する)
- 2 チャレンジ&カバー(ギャップを閉める)
- 3 予測→ステップワークの変化
- 4 前を向かせない守備→プレスバック
- 5 GKを含むコミュニケーション
- 6 連動性(味方のアクションについていく)
- 7 攻守の切り替え

【コメント】

良いポジショニングからのチャレンジを徹底し、チャレンジ&カバーを落としこんでいった。途中からは積極的なコミュニケーションがみられ、良いボールの奪い方が出ていた。プレスバックが少なかったため、次回落とし込みたい。

